

枚方市ボランティアグループ連絡会は、ボランティアグループ相互の交流・情報交換・連絡調整等を図ることを目的に活動を行っています。

平面マスクを「立体マスク」へリメイクしています！



昨年より枚方市ボランティアセンターには沢山の布製平面マスクが寄付されています。

そのままだと使いにくい人もあるので、牧野おもちゃライブラリーを中心としたボランティアさんが、みんなが使いやすいように平面マスクから「立体マスク」にリメイクする作業に取り組んでいます。

丁寧に平面マスクひとつひとつの縫い目を解く作業はとても大変ですが、ボランティアさんたちの手によってコツコツと作り変えられています。

気持ちを込めて出来上がったマスクは、枚方市社会福祉協議会の窓口で、コロナの影響で相談に来られた人等に無料配布しています。

リモート型の研修会に参加しました。

令和2年11月4日(水)大阪府市町村ボランティア連絡会主催のテーマ別研修会が開催されました。

テーマは「オンライン会議をマスターしよう！」で、枚方市からは岩本代表が参加しました。

講師の青木 将幸氏から丁寧に説明を受けながら、Zoomの基礎的な使い方から発展した活用方法まで、体験しながら楽しく学びました。

コロナ禍で身近に行われるようになったリモート型の会議や研修会ですが、今後枚方市ボランティアグループ連絡会においても勉強会などを開催していきたいと思っています。



▲パソコンで研修会に参加する岩本代表。(ボランティアセンター)

登録ボランティアグループの紹介

枚方市ボランティアグループ連絡会には、様々なグループが登録されています。
今回は、その中から2つのグループをご紹介します。



絵本読み聞かせグループ 「ほっぺちゃん」

平成29年10月枚方市立図書館が実施する『赤ちゃんへの読み聞かせボランティア養成講座』を修了した8名のメンバーで翌年1月にグループを設立しました。

目的は「絵本の読み聞かせ」「わらべ歌」「手遊び」「紙芝居」を通して、赤ちゃんや幼児その父母にふれあい絵本の親しみやすさや楽しさを共有していただくことです。

「文字も分からない赤ちゃんにどうして絵本を読むの？」と思う人もいますが、私たちは赤ちゃんが喋り出す1才まで自然と話しかけますよね！

子ども達に向かい合うと自然と心が穏やかになり、いつも元気を貰って和んでいます。

去年は、コロナ禍で活動できませんでしたが、少しずつスキルアップしながら進んでいきたいです。

会員が少ないので募集中です！楽しいですよ！
(代表 竹川 孝子)



活動日

毎月第4木曜日 午前11時～11時半
中央図書館

見学・体験
できます！

NPO法人

ハーモニックラブ



活動日

毎月第1日曜日 午後1時30分～4時その他随時
市内全域・市内の子育て広場・枚方市民会館など

見学・体験 できます！



ハーモニックラブは子どもも大人もありのままに生きられる社会を目指しています。オリジナルの絵本ライブやサロンを通して、ありのままに生きるための親子の場作りをしています。

幼児期の保育や教育は、生涯にわたる人格形成の基礎となるため、「ありのままに生きることでできる自己肯定感」を身につけられる環境が重要です。

えほんライブとは、絵本の世界と音楽の世界が一体となって作り出すハーモニー。プロジェクターで映像を映し出しながら、朗読と歌と音楽で、五感を通した体験型ライブです。心の深い部分に語りかけ、参加者自身が自らの心の声を聴くことを目的とした、大人も子供も楽しめて、癒しをもたらすライブです。留守家庭児童会、保育園、幼稚園、小学校、放課後等デイサービスなどで上演しています。
(代表 井上 千晴)

ボランティアアドバイザー かけはし電話

心をつなぐ

国内で新型コロナウイルスの感染拡大が広がり始めてから1年以上が経過しました。
未だ収束の目途が立たない状況ですが、これまでボランティアの活動でも大きな制限を受けてきました。
そのような中、私たちボランティアアドバイザーでは昨夏より「かけはし電話」に取り組んでいます。

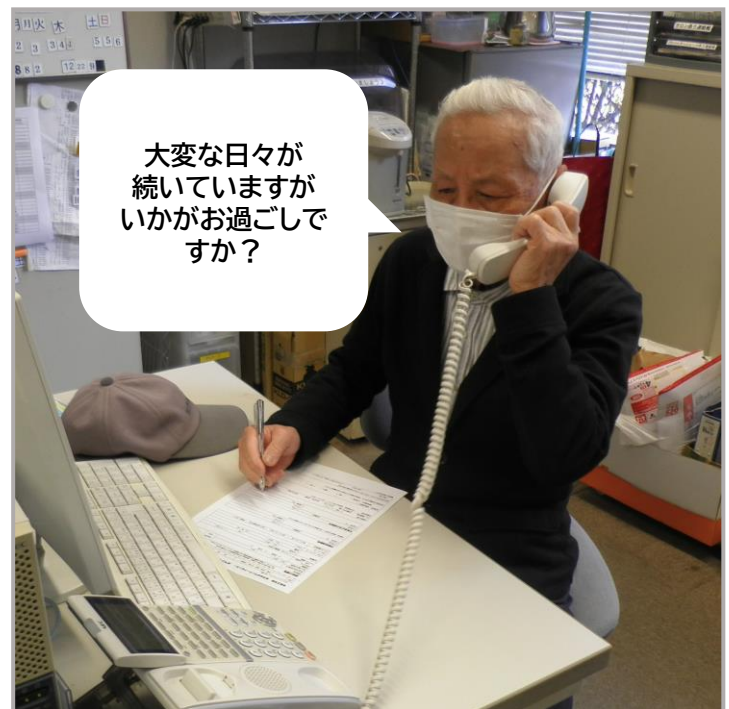
「かけはし電話」とは？

コロナ禍では、これまで当たり前であったことにさまざまな制限を受けています。

特に人と人とのつながりが希薄になりがちです。

私たちボランティアにとって、人との出会いやコミュニケーションは非常に大切なものであり、活動の源にもなっています。

そのような中、私たちアドバイザーから登録しているグループへお電話させていただき、活動状況や悩みを聞き取ると共に、全体で情報を共有することでボランティア間のつながりを保ちながらコロナ禍での活動につなげていくことを目的に始めました。



たくさんのグループにお電話できましたが、感染に対する不安や公共施設の利用停止等の理由によりほとんどのグループが活動を自粛されている状況でした。

しかし、多くのグループに共通していたことは、「まだまだ先の見えない不安はあるが、以前のようにボランティア活動で忙しい毎日が戻ってくることを待ち望んでいる」ということです。

「コロナ対策に工夫を凝らし、安全確保を心掛け、自分たちの活動を喜んでくれる人がいる限り諦めずに頑張るぞ！」というボランティアさんたちの熱い想いを感じました。

また、お電話を通して皆さんから「他のグループの様子をおしえてもらえて良かった。」「孤立して人と会えない状況の中、話を聞いてもらえて嬉しかった。」などのお声もいただくことができ、私たちアドバイザーが少しでもボランティアさんたちの心に寄り添うことができたかなと思いホッとしています。

**まだまだ先の見えない状況ですが、『人と人とのつながり』を大切に
このコロナ禍をみんなで乗り越えていきましょう!!**



枚方市ボランティアセンターの ホームページをリニューアルしました！

昨年4月にボランティアセンターのホームページをリニューアルしました。

登録ボランティアグループの情報や各種イベント情報、ボランティア保険、災害ボランティアまで、たくさんの情報を掲載しています。

ボランティアをしたい人、ボランティアにきてほしい人、たくさんの人に活用していただきたいと思っていますので、是非一度覗いてみてください！！



◇ 登録グループ情報

◇ ホームページQRコード



<http://www.hirakata-shakyo.net/vc/>

令和3年度「ボランティア活動保険」 受付が始まりました！

万が一の事故に備えて
ボランティア活動保険に加入しましょう！

【3タイプのプラン】

Aタイプ 300円・Bタイプ 500円・Cタイプ 600円
(自然災害特約あり)

※申し込み日の翌日からの加入となります。
※年度単位の保険となります。



【お問い合わせ先】

枚方市ボランティアセンター
〒573-1191
枚方市新町2-1-35
ラポールひらかた1F
TEL:072-841-0181
FAX:072-841-0182

赤い羽根共同募金 街頭募金に 参加しました！！

令和2年10月1日(木)・2日(金)の2日間、枚方市駅周辺で枚方市社会福祉協議会による「赤い羽根共同募金 街頭募金」が実施されました。

今年度はコロナの影響で人通りも少ない状況でしたが、ボランティアグループ連絡会からも数団体が参加し、通り行く人たちに募金を呼びかけました。

募金にご協力いただいた市民の皆さま、ご協力ありがとうございました。



令和2年度 ボランティアグループ連絡会 登録グループ(順不同)

手話サークル青柿	ひらかた自助具工房
ひらかた地域活動栄養士会 栄養アドバイザー「萌」	枚方市健康づくり 食生活改善協議会
SAひらかた	枚方市赤十字奉仕団 家庭看護部会
SLGあおぞら	牧野おもちゃライブラリー
おもちゃ病院ひらかた	NPO法人 ハーモニークラブ
朗読ボランティアグループ コスモス	絵本読み聞かせグループ 「ほっぺちゃん」
手話サークル ひよこ	パフォーマンスサークル「街」
虹	みんなの認知症予防ゲーム だんご
いきいき歌体操 HANDひらかた	大阪高齢者大学同窓会枚方
ひいらぎ	あかり

